

# もしかして! インフルエンザの症状がでた場合のフローチャート

インフルエンザの症状がでたときは、  
原則としてすべての一般医療機関で診察を受けられます。

急な発熱・せき・のどの痛み・鼻水・寒気などの症状がある

かかりつけの病院・診療所がある

はい

いいえ

医療機関に、  
**事前に必ず電話連絡し**  
受診時間・受診方法等医師の  
指示に従い受診してください

紹介

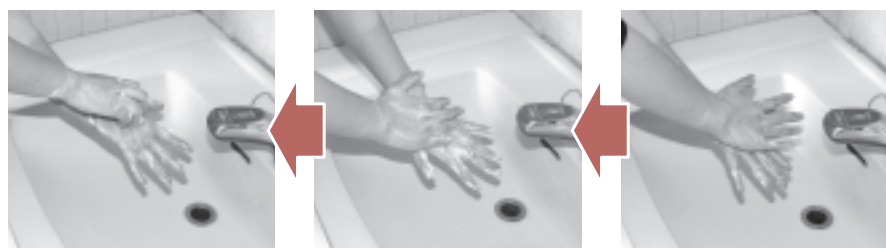
どこの医療機関に行けばよいか  
相談しましょう。

最寄りの発熱相談センター  
気仙沼保健所 ☎22-6662

※緊急時には、夜間や土曜日・日  
曜日・祝日にも対応します。

原則自宅療養  
服薬・外出自粛など  
医師の指示に従ってください

※医療機関で受診する際には、必ずマスクを着用しましょう。  
※体調がすぐれないときは、日中に病院で受診しましょう。限られた医療資源を有効  
に使うために、町民皆様のご協力をお願いします。



指先を手のひらにこすり、  
爪の内側も洗いましょ

手の甲もしっかり洗いま  
しょ

手のひらを合わせて石けん  
をよく泡立ててください

## もう一度見直しましょう 正しい手洗いの方法

現段階で、もっとも有効な予  
防方法は手洗いであると言われ  
ています。洗い残しが無いよう  
にキッチリ洗いましょ。



指と指をからませて指の  
間を洗います

親指の付け根は、洗い残しが多  
いところなので注意してくださ  
い

手首も忘れずに洗いまし  
よ

最後は、流水でしっかり  
洗い流してください

問い合わせ 保健福祉課健康増進係 ☎46-5113

# 新型インフルエンザ

## 「今できること」と「流行時の対応」



9月2日(水)に高野会館で開催された「新型インフルエンザ予防講演会」

### 新型インフルエンザとは?

人には感染しにくかった動物のインフルエンザウイルスが、人から人へ容易に感染するように変化し、新たなウイルスとなったものを新型インフルエンザといっています。

ほとんどの人が感染したことがない新たな種類なので、誰も免疫を持っておらず、発生後短期間で世界規模の大流行を引き起こしています。

### 通常のインフルエンザとの違いは?

病原性は、通常のインフルエンザと同様ですが、感染性は通常のインフルエンザより強いとされています。また、通常のインフルエンザでは、

高齢者が重症化して死亡する例が多いのに対し、新型インフルエンザでは、糖尿病やぜん息などの基礎疾患を持っている方を中心に重症化して一部死亡する例が報告されています。

### どんな症状がでるの?

発熱・せき・くしゃみ・頭痛・全身のだるさなど、通常のインフルエンザと同様の症状があらわれます。新型かどうかは、病院で検査をしないとわかりません。潜伏期間は1日から7日と言われています。

### 新型インフルエンザの治療法は?

新型インフルエンザは、A型インフルエンザの1種であり、通常のインフルエンザの

### 感染しないための予防方法は?

インフルエンザは、感染者のせきやくしゃみなどに含まれるウイルスを吸い込むことにより感染します。そのほか、ウイルスが付着した手で、口や目の粘膜に触れることでも感染します。

これらの感染を防ぐために、手洗い・うがいを心がけ、外出するときや人が大勢集まる場所へ行くときはマスクを着用しましょう。また、マスクがないときにはせきやくしゃみをするときは、周りの人から顔をそむけ、ティッシュや袖口などで鼻と口を押さえる「せきエチケット」を守りましょう。